

付録5. 地震動予測地図データの公開と利用方法

報告書の文章および図面一式は、地震調査研究推進本部ホームページ (<http://www.jishin.go.jp/>) 上で公開しています(付図 5-1)。主な図面については、本書付属 CD-ROM に収録しているファイルと同等の、約 1km 四方の評価対象領域を判別できる分解能をもった PDF 形式のファイルなどを提供しています。

また、本報告書に掲載されている評価結果の図面を作成するために用いたデータや計算条件、および作成プロセスについても、「地震ハザードステーション J-SHIS (Japan Seismic Hazard Information Station)」(以下では、「地震ハザードステーション」という)として、(独)防災科学技術研究所のサーバーからインターネットを用いて公開しています(付図5-2、<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>)。

「全国を概観した地震動予測地図」 2008年版

---

**「全国を概観した地震動予測地図」 2008年版**

平成20年(2008年)  
地震調査研究推進本部 地震調査委員会

[ホーム](#)

[1. 確率論的地震動予測地図](#)

[1.1 概要](#)

[1.2 地域別の特徴](#)

[1.2.1 北日本地域の特徴](#)

[1.2.2 中日本地域の特徴](#)

[1.2.3 西日本地域の特徴](#)

[1.3 地震の発生確率などの評価](#)

[2. 震源断層を特定した地震動予測地図](#)

[2.1 概要](#)

[2.2 レジビ\(概要\)](#)

[2.3 これまでに実施した強震動評価](#)

[3. 2008年版と2007年版との違いについて](#)

[主な図の一覧](#)

付録

[1. 用語集](#)

[2. 地震発生確率値などの評価結果一覧表](#)

[3. 震源断層を特定した地震の強震動予測手法\(「レジビ」\)](#)

[4. 2007年版からの計算手法などの変更点](#)

[5. 地震動予測地図データの公開と利用方法](#)

[ミニコラム](#)

[全国を概観した地震動予測地図に関するFAQ\(2006年版報告書付録\)](#)

[全国を概観した地震動予測地図の更新について \(PDF 2,207 KB\)](#)

[「全国を概観した地震動予測地図」報告書2006年版](#)



今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率の分布図(平均ケース)  
※図をクリックすると大きな図を見ることができます。

---

**発行にあたって**

地震調査研究推進本部地震調査委員会は、平成17年3月に「全国を概観した地震動予測地図」報告書を公表し、平成18年9月にこれを2006年版として、平成19年4月には2007年版として改訂しました。今回、「全国を概観した地震動予測地図」のうちの「確率論的地震動予測地図」について、地震発生確率値の平成20年1月1日時点での更新結果や長期評価の改訂結果等を反映し、見直しを行った結果を2008年版として改訂しました。2007年版との変更点については3章に記載しています。

なお、この2008年版では、「全国を概観した地震動予測地図」の概要のみを記載しておりますが、地震動予測地図の計算手法などの専門的な内容や報告書の活用方法やFAQについては、[2006年版報告書](#)を併せてご覧下さい。また、特定の場所を拡大した地震動予測地図などをご覧になりたい方は「[地震ハザードステーション\(J-SHIS\)](#)」をご覧ください(<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>)。

今回更新された「確率論的地震動予測地図」も含め、「全国を概観した地震動予測地図」が、国民の防災意識の向上や効果的な地震防災対策を検討する上での基礎資料として活用されることを期待しております。

---

なお、本書PDF版は以下からダウンロードすることができます。

- [「全国を概観した地震動予測地図」 2008年版 PDF版 \(PDF 5,676 KB\)](#)

※ファイルの閲覧には、アドビ・システムズ社が無償配布する「Acrobat Reader(バージョン5.0およびそれ以降)」または「Adobe Reader」が必要になります。「Acrobat Reader」または「Adobe Reader」の操作方法については、各ソフトウェアのヘルプメニューを参照してください。

※「Acrobat Reader」および「Adobe Reader」は米国のアドビ・システムズ社の登録商標です。

※お使いになるパソコンにインストールされているフォントの種類によって、画面表示および印刷した時に、文字の見え方が異なる場合があります。

---

本書に記載した地図の海岸線および県境は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(空間データ基盤)を複製したものである。(承認番号 平19総復、第1210号)

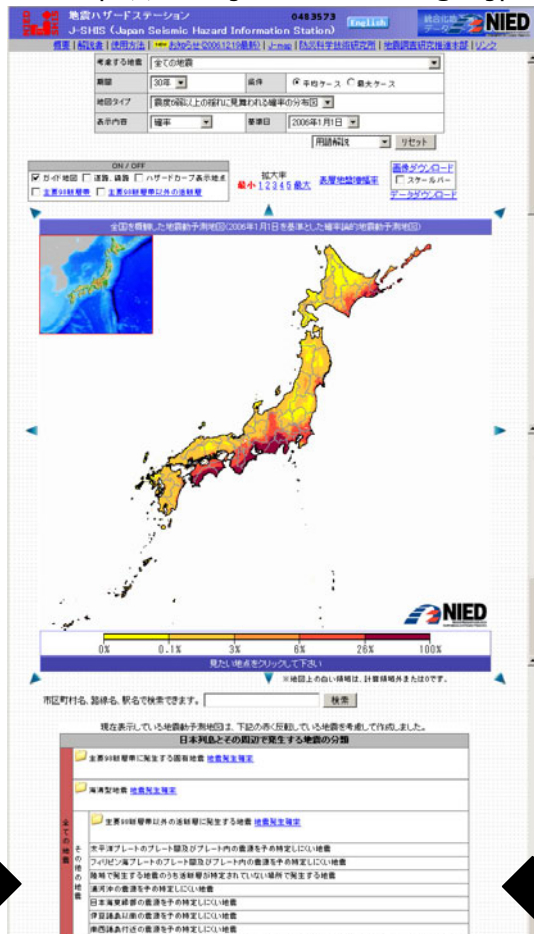
---

[このページの先頭へ](#) [次へ](#)

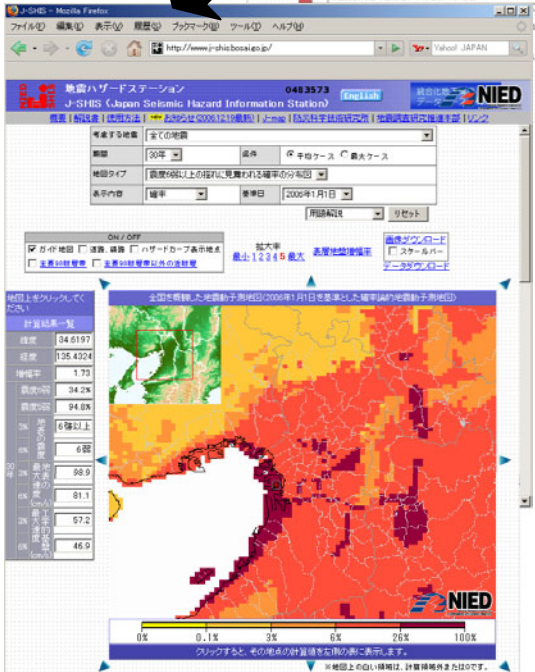
地震調査研究推進本部 地震調査委員会

付図 5-1 地震調査研究推進本部HPで公開されている「全国を概観した地震動予測地図」に関するページ (<http://www.jishin.go.jp/>)

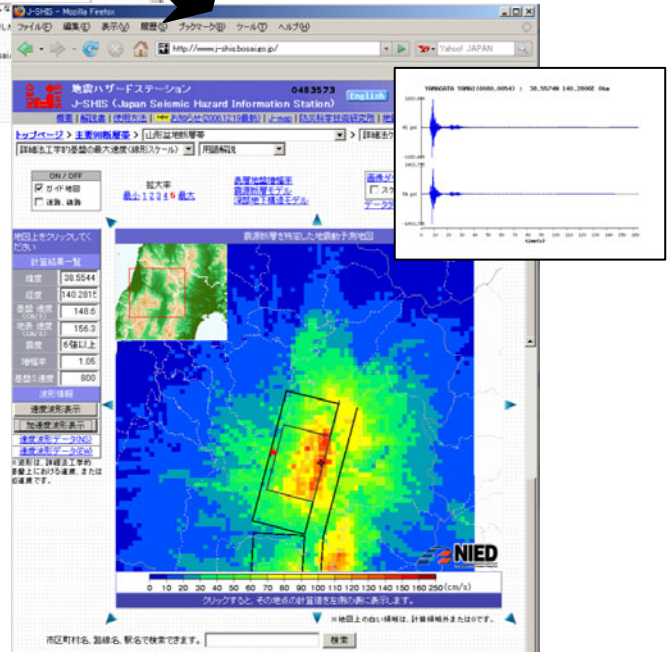
地震ハザードステーショントップページ  
(http://www.j-shis.bosai.go.jp)



平均ケースの図はもちろんのこと、最大ケースの確率論的地震動予測地図もご覧いただけます。



確率論的地震動予測地図（拡大例）  
クリックした地点の計算値が左側の表に表示される。



震源断層を特定した地震動予測地図  
クリックした地点の計算値が左側の表に表示されるほか、工学的基盤の計算波形を表示することもできる。

付図 5-2 地震ハザードステーション (http://www.j-shis.bosai.go.jp/) の表示例